

一般質問通告表

平成27年第3回始良市議会定例会（9月10日（木） 午前9時00分開会）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 上村 親	1. マイナンバー制度による個人情報漏えいの危険性等について	<p>(1) 国民全員に番号を割り当て、年金給付や確定申告などで利用するマイナンバー制度の番号通知が、本年10月から始まるが、市民の認知度は低く、利便性の向上など制度の周知がなされていない。制度を分かりやすく伝える事が重要だと思うが、本市の取組み状況を示せ。</p> <p>(2) 10月以降、世帯ごとに住民一人ひとりのマイナンバーの通知カードと個人番号カード申請書などが簡易書留で送付されるが、高齢者への理解や認知症の方々への対策はどうするのか。また、校区コミュニティ及び自治会等から説明の要請がある場合、職員派遣の対応はするのか。</p> <p>(3) マイナンバー制度は、社会保障（公平・公正な社会の実現）、税務（国民の利便性の向上）、災害対策（行政の効率化）の3分野で利用されるが、それぞれ何のために導入されるのか。この制度は、どのようなときに使用できるのか。</p> <p>(4) 番号制度に対するさまざまな懸念があるが、個人番号を用いた個人情報の追跡・名寄せ・突合が行われ、集積・集約された個人情報が外部に漏えいするのでないかという懸念。個人番号の不正利用などにより財産その他の被害を受けるのではないかという懸念。国家による個人のさまざまな個人情報が一元管理されるのではないかという懸念をもっている人もいる。このことに対する安全の確保はどうなるのか。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 部分林条例について	<p>(5) 通知カード・個人番号カードは、どのような手続き、申請をするのか。</p> <p>(6) 電算システムの改修は、制度が始まるまで運用できる体制になるのか。</p> <p>一昨年発生した、天ヶ鼻の土砂崩落による市道城瀬～高牧線の復旧や林地に砂防ダムの建設工事が着手された。そのとき砂防ダムについては、部分林のなかに作業道を通し、工事を早期完成することとなった。その際、部分林の桧・杉24本が伐採され、造林者の総収入が 29,391円、手数料5,355円、差引計24,036円となり、収益の分収「市2割(4,807円)・造林者8割(19,229円)」となった。</p> <p>(1) 公共工事における収益の分収についての考えについて示せ。</p> <p>(2) 部分林条例第12条目的外使用の禁止及び第14条部分林の処分の取り扱いについて、第12条では「市長が特に認めた場合」及び第14条では「その都度市長と協議する」となっているが、その意義を問う。</p> <p>(3) これらの事例を考えると、この条例を改正する必要はないか。</p>	市 長
2. 法元 隆男	1. 文化財等の整備、管理について	<p>県内で最も多くの文化財を保有する始良市にとってきわめて大事なことは、適切な整備と目の行き届いた管理である。また、始良市に大変ゆかりのある島津義弘公の没後400年が数年後にくることも視野に入れ、関連する施設等の整備も求められる。以下の項目について問う。</p> <p>(1) 建昌城跡</p>	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>建昌城跡は平成7年に旧始良町文化財に、平成22年には県の文化財に指定された。文化財としての要素は、縄文時代草創期及び縄文時代早期の遺跡、そしてその上層に、豊州家島津氏の初代島津季久が築いた「瓜生野城（後に建昌城）」の城郭跡である。これは非常に貴重な史跡であり、今後これをどう評価し、どのような形で顕彰していくかどうか。</p> <p>(2) 精矛神社 以前から課題となっているトイレの設置について、その後の進捗状況はどうなっているか。また、神社として没後400年に向けた計画に対し、市としてどのように関わっていくかどうか。</p> <p>(3) 曾木家の門 門の屋根が長期間葺き直しされないままである。まち歩きの拠点でもあり、早期の改修が必要と考えるがどうか。</p> <p>(4) 金山橋 駐車場やトイレの新設など、大変立派に整備されたが、下からのビューポイントが水害で一部流されたままである。以前の回答で「簡易な改修ではなく、材料や構法を含め、根本的な解決策を考える」とのことだったが、どうなっているか。</p> <p>(5) 黒川岬 10号線からの進入道路、駐車場、現場を含め、非常に未整備である。以前も同僚議員の一般質問で指摘があったが、改善のあとがない。 この地は実に風光明媚であり、かつて鳳山和尚が鳳山軒を作り、そこに島津家久が度々訪れるなど縁のある場所で、錦江の名の由来地でもある。早急の取組みが必要と思うが考えを問う。</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 峯下 洋	1. 妊娠・出産に伴う手続きについて	<p>妊産婦が行う申請などが複雑で分かりづらい。もう少し分かりやすくできないか。</p> <p>例えば、ホームページ上で手続きの流れをフローチャート形式で説明できないか。同様に代理人の可否を項目ごとに表示できないか。</p>	市 長
	2. 妊娠中の兄弟児の保育について	<p>妊娠中は体調が変化しやすく、無理をすると早産などのリスクが高まる。母子の健康と、兄弟児の健全な育成のため妊娠中の保育園利用の優遇を検討できないか。</p> <p>また、その他のサポート体制について示せ。</p>	市 長
	3. 特定妊婦の支援策について	<p>特定妊婦に対して妊娠中から積極的にかかわり、不安を和らげ、SOSを発信しやすいよう取り組んでいる自治体があるが、始良市では妊娠中の女性の状況をどのように把握し、支援しているか。</p>	市 長
	4. 「あいあい」、「かじきっず」の活用について	<p>中央公民館の「あいあい」は気軽に楽しく子供たちが遊べるように取り組んでいる。多くの母子が集い、始良市の子育て支援の発信拠点にもなっている。</p> <p>子育てサポートセンターと協力して、「あいあい」や「かじきっず」での一時預かりは検討できないか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 小山田邦弘	<p>1. 動物愛護について</p> <p>2. 人口ビジョンについて</p>	<p>(1) 平成23年以降の本市における動物の捕獲・引き取り、返還、譲渡、そして殺処分の状況と推移を示せ。</p> <p>(2) 平成25年3月議会での答弁で、鹿児島県動物愛護センター設立以降、同施設との連携を図りたいとしていたが、具体的にどのような連携が図られたのか。</p> <p>(3) 平成26年8月15日発行の広報あいらでは、動物愛護をテーマとして大きく取り上げた。その時の反響は大きかったように思うが、市民の反応をどのように捉え、今後の政策や広報活動にどのようにいかしていこうと考えているか。</p> <p>(1) 平成26年9月議会の一般質問で人口ビジョンとそのロードマップの必要性を説き、市長も前向きな反応を示していた。その後国の動きもあって、本市も人口ビジョン策定に動いているが、現在の進捗状況を示せ。</p> <p>(2) 同一般質問において、市長は移住定住につながるような堅実な施策を展開すること、中山間地域については自らの政治理念が「ふるさとをなくさない」ことだとし、中山間の暮らしを未来の新しい暮らし方として提案していくとしていたが、その後どのようなことが検討され、提案がなされたのかを示せ。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
5. 堀 広子	1. 医療制度問題について	(1) 安倍政権が閣議決定した「骨太の方針2015」は、「財政健全化」を口実に社会保障費の伸びを毎年3	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 児童クラブの拡充について</p>	<p>千億円から5千億円規模で削減する方針を盛り込んでいる。始良市としてどのような対策をもって市民の暮らしを守るのか。</p> <p>(2) 国保税負担の軽減は、医療費の削減と国保財政への国からの補助率引き上げを進めることが求められる。国は低所得者への負担軽減策を盛り込んだ1,700億円の補助を本年度から実施している。始良市において市民負担の軽減策をどのように取り組むのか。</p> <p>(3) 医療費削減には、高血圧、糖尿、脳障害など生活習慣が大きな要因と考えられる。疾病に効果的な保健指導が必要だが、始良市では人工透析、脳障害、心臓疾患などによる患者は、国保データベースシステム参加保険者のなかで、どのような位置にあるのか。その対策は、保健指導のなかでどのように検討され、具体化されようとしているのか。</p> <p>(4) 2018年度、国保は県が運営主体となり、市町村は保険給付、保険料率の決定、賦課、徴収、資格管理、保健事業等の事業を行うことになる。国保の都道府県化は、市町村の構造的問題を解決することになるのか。</p> <p>子ども・子育て支援新制度で、国は初めて児童クラブの基準と運営指針を策定した。市町村も条例で基準を定め、児童クラブの実施主体として事業計画を策定することになった。児童クラブの量的拡大、質的拡充を図るため下記の件について問う。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>(1) 10人未満の児童クラブについても補助対象が拡大された。北山、漆、永原校区は未整備である。今後の計画はどのようになるのか。</p> <p>(2) 柁城児童クラブの施設は柁城小学校の旧倉庫を使用しているが、トイレが整備されていない。プールの前のトイレまでは遠く、天気の悪い時や防犯の面でも問題がある。生活の場として安心安全な施設となるようトイレの設置を求めるがどうか。</p> <p>(3) 保育料は市町村や運営形態によって違い、親の負担が大きい。保育料が高く、入所できない家庭もある。希望するすべての子どもが入所できる保育料にするため、減免制度の設立を求めるがどうか。</p> <p>(4) 児童クラブの支援員は、所得が低く、長く働きたくても働けない実態がある。子どもたちの放課後の遊びと生活を保障するためにも、長く働き続けられるよう処遇の改善を求めるがどうか。</p> <p>(5) 児童クラブのいっそうの充実をめざす組織として、全体の児童クラブ連絡協議会を設置できないか。</p>	